# 令和５年度福岡市総合図書館に係る指定管理者選定・評価委員会　議事録

○日時：令和５年７月 28 日（金）　10:00～12:00

○場所：福岡市総合図書館第２会議室

○出席者：（委　員）今井是生、白根恵子、武石誠司、森田昌嗣、八尋理恵

（事務局）立石総館長、松﨑館長、中村運営課長、中村図書サービス課長、
鬼丸運営係長、新田企画係長、福永管理調整係長、安達、日野、阿部

（傍聴人）１名

---

**＜開会＞**

○総館長挨拶

**＜財務諸表にもとづく指定管理者の財務状況について＞**

委　　員　指定管理者各社の経営状況の評価について報告を行う。
現指定管理者の選定時は、コロナの影響により収益的に厳しいところからのスタートだったが、今年の数字についてはかなり改善している。全ての指定管理者について経営状況について問題はなく、指定管理業務は支障なく遂行できると判断する。

**福岡市総合図書館の指定管理者（よかたい図書館共同事業体）入室**

**＜福岡市総合図書館の指定管理者（よかたい図書館共同事業体）による事業説明＞**

**＜福岡市総合図書館の指定管理者（よかたい図書館共同事業体）と委員との質疑＞**

委　　員　非常に順調に運営されている。
分館指定管理のアンケートや利用者の意見では、新刊や本の充実等についての強い要望を目にするが、総合図書館ではそういう要望が見られない。総合図書館での新刊や本の補充についてはどのようにしているのか。

事　務　局　質問の件については、図書館の事務局側が担当である。
新刊や本の充実というのは、本を購入することになるが、毎年度、より多くの図書購入予算の確保ができるように努めている。年度によっては、例えば光熱費の価格高騰などの諸事情で予算確保が難しいこともあるが、それでも苦慮しながら予算の確保に努めている。その予算については、本館に限らず分館も含めて予算分配を行い、司書資格を持った読書相談員が中心に、市民のニーズに沿った選書を行い、最終的には本館で購入決定した後に、各部門、各分館に納品をしている状況である。

委　　員　図書館と協力しながら、色々なイベントに取り組んでいる。また、エントランスホールを有効的に活用しており、入館したときに「利用者をお迎えする。歓迎する。」という気持ちが伝わってくるので、大変よい取り組みを行っていると思う。

委　　員　コロナ過で大変頑張られていたという印象を受けた。本日は、令和４年度の実績報告ではあるが、５月から５類にコロナが変わったことにより大きく変更したことがあれば伺いたい。

指定管理者　今年度は、コロナ過で中止となっていた大掛かりなイベントを実施予定である。５類移行後の取組として、まず、8 月 20 日に納涼祭を実施する。物販品の販売、チャリティイベントによる販売、フラワーアレンジメントと縁日、子供を対象とした無料ゲームコーナーを企画している。このイベントは、収益をすべて福岡市立こども病院に寄贈するというチャリティイベントとして実施する。ほかには、８月６日

| | |
|---|---|
| | にパナソニックと共同で夏休みの子供向け親子教室「乾電池づくり」を企画している。その後は、９月、１０月、１２月にエントランスホールを有効活用しながらイベントを企画していく。 |
| 委　　員 | 企画事業以外の運営上でコロナの緩和に伴って大きく変わったことはないのか。 |
| 指定管理者 | 運営上では、デジタルサイネージを有効活用した来館者とのコミュニケーションの場づくりや、2019 年度の賑わいを取り戻すような取り組みを始めるため、スタッフ全員で準備をしている状況である。 |
| 委　　員 | 図書館の行事や企画事業関係の広報の仕方について、館内掲示や館外、周辺の公民館などへの配布等、活動内容を教えてほしい。 |
| 指定管理者 | コロナによって活動が停止しているが、以前は公民館へのチラシ配布や、学校へチラシを持参し生徒への配布をお願いしていた。現在は、運営課の広報担当者がツイッターや SNS での情報提供を行っている。そのほか、市政だより掲載による告知展開を始めたところである。 |
| 委　　員 | 企画事業などについては、いかに市民の皆さんへお知らせするかが一番大切であるため、広報活動の活性化が重要である。 |
| | **福岡市総合図書館の指定管理者（よかたい図書館共同事業体）退出** |
| | **福岡市東図書館の指定管理者（東図書館管理運営共同企業体）入室** |
| | **＜福岡市東図書館の指定管理者（東図書館管理運営共同企業体）による事業説明＞** |
| | **＜福岡市東図書館の指定管理者（東図書館管理運営共同企業体）と委員との質疑＞** |
| 委　　員 | 企画事業の中で企業経営相談会というものがあるが、参加者が少ないように思う。これは何曜日に開催しているのか。 |
| 指定管理者 | 毎月第１・第３土曜日の午前 10 時 30 分から開催している。 |
| 委　　員 | なぜ参加者が少ないのだろうか。 |
| 指定管理者 | このイベントを始めてから定着してきた頃にコロナ禍となり、予定していた相談会を長期間中止せざるを得なくなったため振り出しに戻ったような状況である。 |
| 委　　員 | 利用者アンケートの中で、本の冊数が少ないというものが見受けられるが、これに対して何か検討していることがあれば教えていただきたい。 |
| 指定管理者 | 本の冊数については、限られた予算の中で、より満足してもらえる本を選ぶよう意識しているが、その他では、寄贈本を活用している。また、本だけではなく、例えば市町村が配布しているパンフレットや医療・ビジネスに関するチラシなどを、見つけたタイミングで発行元へ連絡し送ってもらうことで、利用者に新鮮な情報を持ち帰ってもらえるように取り組むなどしている。 |
| 委　　員 | 利用者アンケートの中で宗教活動について記載があるが、これはどういうことか。 |
| 指定管理者 | 東図書館の目の前にある千早駅前の歩道で、パンフレット台を置き歩行者に向かって立っている方について、その方が向いている方向に図書館があるため、図書館を見ていると思われたと考えられる。 |
| 委　　員 | では、図書館内で宗教活動をしている人がいるということではないのか。 |
| 指定管理者 | そういったことではない。 |

| | |
|---|---|
| 委　　員 | 本の冊数の話に戻るが、これは容量の問題もあるのだろうか。 |
| 事　務　局 | 要因の一つとして、東図書館の本が東図書館の利用者だけでなく、本館や他の分館の利用者に貸し出されていることが非常に多いため、並んでいる本が少なく見えるということが考えられる。東図書館には並んでいない本でも、本館や他の分館に所蔵があれば借りることは可能なので、そういったレファレンスサービスも活用してもらいたいと思っている。 |
| | **福岡市東図書館の指定管理者（東図書館管理運営共同企業体）退室** |
| | **福岡市早良南図書館の指定管理者（株式会社図書館流通センター）入室** |
| | **＜福岡市早良南図書館の指定管理者（株式会社図書館流通センター）による事業説明＞** |
| | **＜福岡市早良南図書館の指定管理者（株式会社図書館流通センター）と委員との質疑＞** |
| 委　　員 | 館内の空間をうまく子どもと大人のコーナーに分離しており、とても落ち着いた雰囲気の図書館であると感じた。早良南図書館では福岡県内で行われた演劇のチラシをファイルで保存しているが、そのきっかけは何か。 |
| 指定管理者 | ともてらす早良の指定管理者である株式会社早良グリーンテラスの広報担当より、チラシを置いてほしいという要望があったため、コーナーを設けた。年度ごとにアーカイブを作成している。利用者からの問い合わせもあるため、出演者や開催場所等を把握しつつアーカイブを作成するようにしている。 |
| 委　　員 | 出張おはなし会やおはなし会を積極的に開催しているが、これらは司書のみで行っているのか。それともボランティアの方と協力して行っているのか。 |
| 指定管理者 | 早良南図書館の司書資格を持つスタッフのみで行っている。 |
| 委　　員 | おはなし会等にボランティアの方々をうまく巻き込んでいけたらよいと思う。ともてらす早良のエントランスホールについて、図書館に誘導するような展示等の取り組みを、ともてらす早良の指定管理者とも話し合った上で行えばよいと思う。 |
| 委　　員 | 小学校や公民館を活用したイベントを行っており、地域と密着した努力を行っていると感じた。利用者アンケートに答えた方の「居住地」が「早良区」である方が半数しかないので、地元の方への認知がこれからの課題だと思われる。駐車場やその料金について、アンケートの中にも意見が出ていたが、どういった受け止め方をしているのか。 |
| 指定管理者 | 駐車場や駐車料に関しては、色々なご意見やご要望をいただいている。土日は特に満車となるため、近隣にある早良体育館と連携して駐車場の問題の解決を目指している。料金に関しては今後も対策を練っていく。駐車場の利用は、図書館の利用者が一番多いため、利用者の方にも理解していただくことが必要だと考えている。駐車場の管理は、ともてらす早良の指定管理者が行っている。 |
| 委　　員 | 図書館運営にかなり実績があると感じた。アニメの上映会に関して、非常に好評だったようだが、アニメ会社から有料で借りたのか。 |
| 指定管理者 | 本社で図書館に本を届ける事業を展開しており、仕入部という部署が各出版社と話をしている。今回の場合、映画化やアニメ化した元々の本を知ってもらうため出版社から提案があり、本社が契約を行った。そして全国の図書館にこの企画の参加を募り、今回は早良南図書館で使用した。 |
| 委　　員 | 費用は発生していないということか。 |
| 指定管理者 | 早良南図書館としては発生していない。 |

| | |
|---|---|
| 委　　員 | それは貴社だからできる取り組みであると捉えてよいか。 |
| 指定管理者 | そのとおりである。 |
| 委　　員 | 「収支報告書」に記載されている“公租公課　342 万 5 千円”とは何か。 |
| 指定管理者 | 指定管理料には消費税が全体に係るが、そのうちの人件費には消費税がかからない。その他の支出は税込表記である一方、人件費分のみ税抜での表記となるため、その分の消費税を公租公課として記載している。 |
| 委　　員 | 駐車場や図書館の入り口、資料の配置が分かりにくいと感じた。また、子どもたちは一般書架辺りの閲覧席を利用しにくいのではないか。小学生はおはなしのへやに入ることができるのか。図書館見学の際には、カウンター業務の体験は行ったのか。「ブックドクター」のような、本を修理するようなイベントは良いと思う。 |
| 指定管理者 | 小学生の来館については、館外のともてらす早良の学習スペースを利用するためかなり多く来館されている。おはなしのへやは、利用制限を設けているわけではないが、基本的に 0 歳から 2 歳などの小さな子向けの絵本が置いてあるため小学生はあまり利用しない。小学生が閲覧席の机を使いにくいというのはそのとおりである。また、早良南図書館は座席をコロナ前に全て戻していないため座席が限られていることが今後の課題である。図書館見学は、一クラスを半分にする等、人数を制限しながら行っているのでカウンターでの業務を行うことはないが、図書館の中の案内や検索機の紹介等を行っている。高校生の職場体験ではカウンター業務や本を書棚に戻す作業を行ってもらった。「ブックドクター」はかなり好評だったため、また実施を考えていきたい。 |
| 委　　員 | バックヤードや図書館の仕事が経験できれば、小学生は図書館司書に興味を持つのではないか。 |
| | **福岡市早良南図書館の指定管理者（株式会社図書館流通センター）退室** |
| 委　　員 | 評価シートは教育委員会（案）であり委員の意見を伺い最終評価とする。 |
| | **＜福岡市総合図書館の指定管理者（よかたい図書館共同事業体）に対する評価＞** |
| | 【非公表】 |
| | **＜東図書館の指定管理者（東図書館管理運営共同企業体）に対する評価＞** |
| | 【非公表】 |
| | **＜早良南図書館の指定管理者（株式会社図書館流通センター）に対する評価＞** |
| | 【非公表】 |
| 委　　員 | 委員からの意見をまとめ、総合図書館、東図書館及び早良南図書館それぞれの指定管理者に対する評価を確定してほしい。<br>これをもって委員会を終了する。 |
| | **＜閉会＞** |